

No.	9	
コード	RT04-a	
開講形式	リモート	
区分	飼養	
科目	飼養 3 栄養	
講師	中村純	
背景	ミツバチは他の家畜と異なり、食べ物に関しては基本的に自立した生き物である。	
目的	ミツバチの食べものが「花蜜」と「花粉」というように単純なものではないことを理解し、補助的に養蜂家が行う給餌の意味を学ぶ。	
概要	花蜜と花粉は基本的に加工されて、コロニー内の需要に応じて利用される。 補助的な給餌はどこまで必要かを理解する。	
到達目標	・花蜜と花粉の栄養学上の位置づけを正しく理解している。 ・代用花粉・糖液給餌の必要性を理解し、飼養管理での判断に利用できる。	
講義内容	ミツバチが利用する花蜜の特性～花蜜は多様 ミツバチ利用する花粉の特性～花粉は何のために必要か 花蜜は加工して利用する（糖質源はエネルギーの素） 花粉は加工して利用する（タンパク質源は体構築の素） 糖液給餌 代用花粉の給餌は必要か	
参考資料	「ミツバチの生物学を養蜂に活かす」	

